

ID <sup>注1)</sup>	121201	公開レベル <sup>注1)</sup>	C	保管形式 <sup>注1)</sup>		保管場所 <sup>注1)</sup>		前回ID	111202 111204
-------------------	--------	----------------------	---	---------------------	--	---------------------	--	------	------------------

報告書名称 /調査名称	白山山地世界遺産地域における原生的ブナ林の長期変動調査							発行年月/報告年月	
								2013年	3月
								資料形式 <sup>注2)</sup>	報告書
調査機関	東北森林管理局			委託機関			株式会社グリーンシグマ		
調査開始年	1999年	調査期間		2012年	9月	～	2013年	3月	
調査頻度 <sup>注2)</sup>	毎年	調査時期 <sup>注2)</sup>		通年					
ヒカリツ計画	2012年3月	策定	区分 <sup>注2)</sup>	IIA	大区分 <sup>注2)</sup>	1	小区分 <sup>注2)</sup>	(1)	

調査箇所・範囲 <sup>注3)</sup>				調査手法				
<input checked="" type="checkbox"/> 核心地域	<input checked="" type="checkbox"/> 緩衝地域	<input checked="" type="checkbox"/> 周辺地域	<p>1. 倒壊林冠発生木調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>青森県側、秋田県側それぞれに設置された固定調査区（100×200mの方形で、20×20mの50区画）において、樹木の生育・更新状況について調査。</li> <li>現地では、区画ごとに過年度調査で設置された立木番号を確認しながら、立木ごとに倒壊林冠木（枯損木、折損木、欠頂木、倒木等）の発生状況を確認。</li> <li>現地調査は、秋田県側で平成24年10月9～13日、青森県側で同年10月2～4日、18～19日に実施。</li> </ul> <p>2. 最深積雪深調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>調査対象箇所の14地点（青森県側10箇所、秋田県側4箇所）に設置されている最深積雪計の測定を行うとともに、今年冬季の計測のために、最深積雪深計の補修を行った。また劣化した5箇所については、既存のものを撤去し、新規に積雪深計を設置。</li> <li>降雪及び消雪の時期及び変化の把握を行うため、青森県側のB-7、B-9の全4箇所、秋田県側の秋B-1、秋B-3の最深積雪深計に、耐圧防水性のある温度計測データロガーを設置。</li> </ul> <p>3. 林内気温調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>固定調査区等の林内では、過年度調査から継続的に林内気温観測装置が設置されている。この観測機器から昨年度調査以降の観測データを回収するとともに、観測機器の点検を行い、電池やシェルター（収納容器）の状況を確認。</li> </ul> <p>4. 入り込み利用調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>調査対象地の溪流沿いに赤外線センサーにより自動撮影ができるトレイルカメラを設置し、撮影された画像から当該箇所への人の入り込み状況を把握。設置箇所は、青森県側のC-1、C-2、D-1～D-10の計12箇所。</li> <li>入り込み状況の人数の計数では、同一人物は1日1回のみカウントとし、往復で確認された場合は1回のみ計数。</li> <li>カメラは2012年9月13日～15日に設置し、約1ヶ月後の10月17日～20日に回収した。設置期間は33～37日間。</li> </ul> <p>5. 樹冠投影図データのデジタル化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>固定調査区等の樹冠投影図データのデジタル化を図るため、格子状に構成させる調査区域内及び調査区外（過年度調査の樹冠投影図に記載あるもの）の樹木の主幹位置及び調査区の格子点すべてについて、ハンディGPSで衛星座標を取得。取得した位置情報は、GISにより図化。</li> <li>調査は、倒壊林冠発生木調査に併せて実施。</li> </ul>					
<input type="checkbox"/> GPS等の位置データあり								
調査対象地位置図								

結果概要（スペースに収まるように入力してください）

1. 倒壊林冠発生木調査

発生状況

青森県側の高木1140本  
 生立木：71.3% 枯損木：5.4% 倒木：6.3% 消滅：12.8% その他（不明・欠番）：4.2%

秋田県側の高木911本  
 生立木：73.6% 枯損木：5.9% 倒木：7.8% 消滅：2.0% その他（不明・欠番）：10.7%

樹木の生育状況(青森県側)

樹木の生育状況(秋田県側)

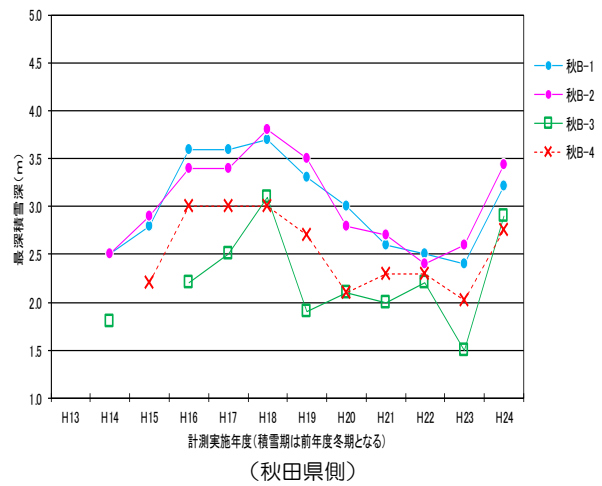
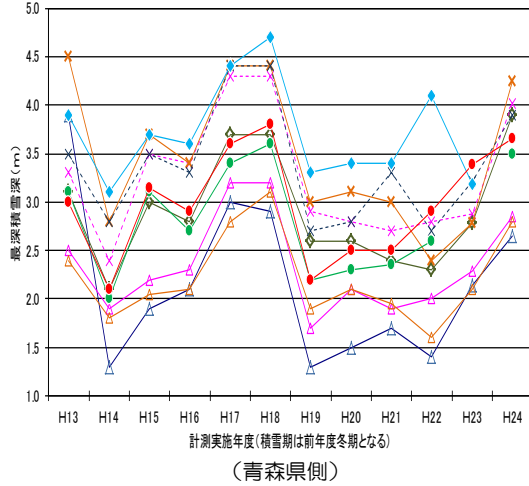
問い合わせ 林野庁 東北森林管理局 計画保全部計画課  
 〒010-8550 秋田県秋田市中通五丁目9番16号  
 TEL：018-836-2489 FAX：018-836-2203

《原本（データ）の帰属について》

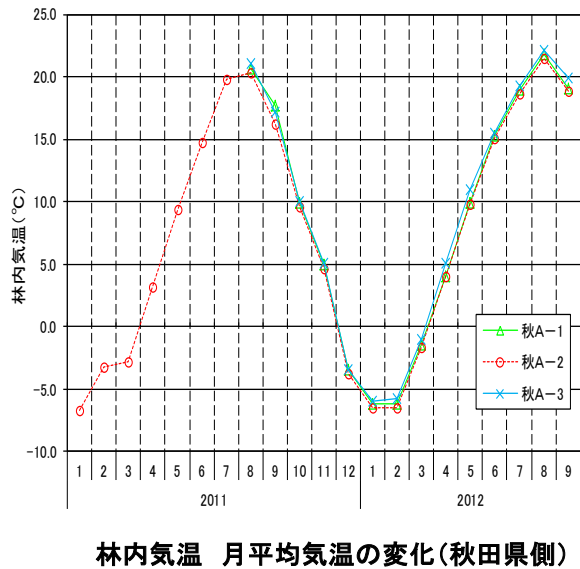
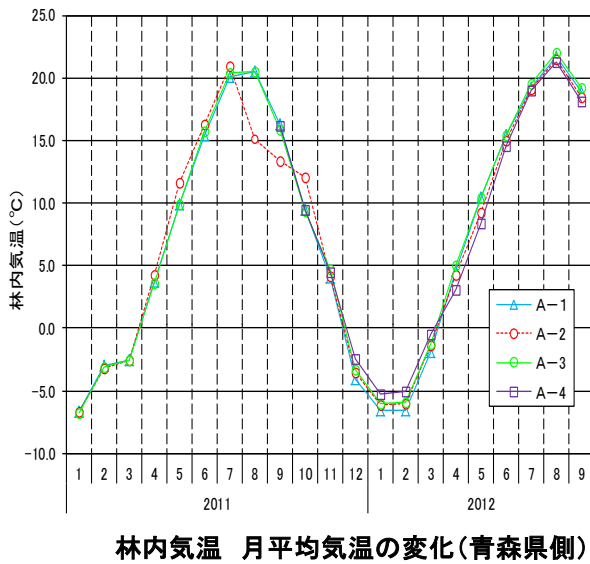
注1) 「ID」「公開レベル」「保管形式」「保管場所」については記入しないこと。  
 注2) ドロップダウンリストから該当する項目を選択すること。  
 注3) 該当する項目の口をクリックし、チェックを入れる。

備考

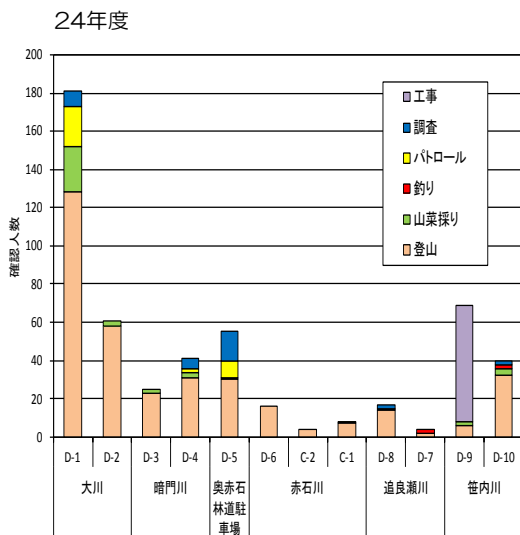
2. 積雪深調査



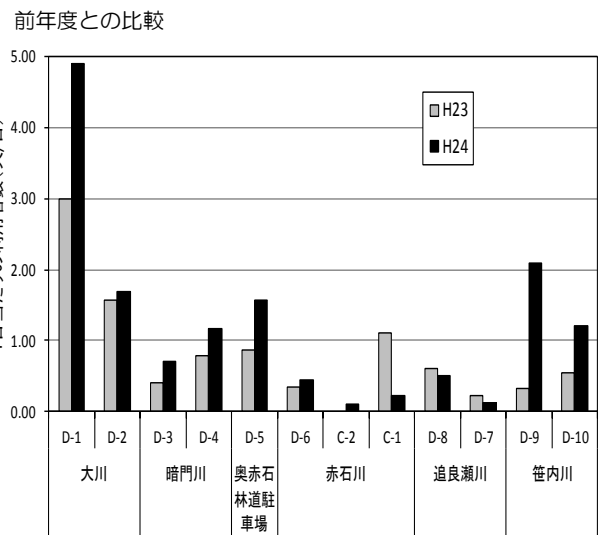
3. 林内気温調査



4. 入り込み利用調査



地点別の利用者の内訳



H23年とH24年の利用者数の比較